



東京立川ロータリークラブ

2018.11.16 第2817回 例会

# Weekly Report



## ■第一部 昭島ロータリークラブ合同例会

### 【司会進行】

SAA委員会 織原寛一郎委員長

【開会点鐘】 清水淳一会長

【ロータリーソング斉唱】

『それぞこそロータリー』

【お客様の紹介】 清水淳一会長

【会長挨拶】 清水淳一会長

【慶事祝金授与】 清水淳一会長

【幹事報告】 平井洋孝幹事

【委員会報告】

職業奉仕委員会 金子幹広副委員長  
多摩中グループ歴代会 伊藤平八朗さん

【ニコニコ発表】

親睦委員会 三浦 哲委員長

【出席率の発表】

出席委員会 肥沼俊男委員長

11月16日(金)	会 員 数	114名
	出 席 義 務 会 員	106名
	出 席 免 除 会 員	8名
	当 日 出 席 者	81名
	出席免除会員の当日出席者	2名
	出 席 率	75%
11月2日の出席率		86.36% → 100%

【卓話講師紹介】

ロータリー財団委員会 田島瑞也委員

【卓話】 国際ロータリー第2750地区

ロータリー財団 ポリオプラス委員会  
委員長 田中 靖様

【閉会点鐘】 清水淳一会長

## ■第二部 懇親会

### 【会長挨拶】 清水淳一会長

東京昭島ロータリークラブの皆様、お久しぶりです、またご無沙汰しております。本日こうして皆様とお会いできる事を楽しみにしておりました。また、去年は創立50周年おめでとございました。私は立川ロータリーに入会したての頃、紹介者である坂村さんのご指導のもと、昭島クラブへメイクアップを体験するために、お邪魔させていただきました。坂村さんいわく「勉強になる例会に行かない」とのことでした。坂村年度、私が会員増強委員長の時に平井幹事が入会しました。早速、坂村会長、平井さんと昭島クラブへメイクアップに出かけました。昭島クラブ詣で縁結びの御利益があつてか、お蔭様で今は会長、幹事という夫婦に成ることができました。有難うございます、感謝申し上げます。さて、本日は国際ロータリー第2750地区ロータリー財団委員会 ポリオプラス委員会田中靖委員長を卓話の講師としてお招きし、昭島クラブとの合同例会でございます。一昨年、立川クラブは尾内年度、昭島クラブは安保年度にやはり同じように開催され、本年度も昭島クラブ坡山会長と意気投合しまして是非合同例会を開催したいという事になりました。本年度はグアム地区大会や八王子60周年、国立50周年、昭島中央30周年と記念式典があり、そして昭島クラブ安保ガバナー補佐、相田グループ幹事の多摩中グループインターシティミーティングと、いつになく行事が立て込んでなかなか日程調整がつかみませんでした。今日はロータリー財団月間ですので、ロータリー財団委員会に無理を申し上げて田中ポリオプラス委員長にお願いをし、両クラブの研修会となるようにという事で、ようやく本日合同例会を迎える運びとなりました。ここパレスホテル立川は立川クラブのホームですが昭島クラブの皆様も里帰りをしたと思って足を伸ばしてください。立川クラブの皆様は本年度のクラブテーマ「一期一会」の精神でおもてなしをお願いいたします。そして、さらなる友情が深まるように懇親をはかりたいと思います。両クラブの皆様、宜しく願いいたします。



清水淳一会長

### 【お客様の紹介】 清水淳一会長

田中 靖様(国際ロータリー第2750地区ロータリー財団 ポリオプラス委員会 委員長)

市川和子様(立川・サンバーナティノ姉妹市委員会 委員長)

松下竜太郎様(懇親会 アトラクション バイオリン奏者)

松下徳子様(バイオリン奏者 松下竜太郎の保護者)

2018~2019年度 RIテーマ

2018~2019年度  
国際ロータリー会長  
バリー・ラシン



インスピレーションになるよ

2018~2019年度 クラブテーマ

「一期一会  
ロータリー」

東京立川ロータリークラブ  
会長 清水淳一



司会進行  
織原寛一郎委員長



ニコニコ発表  
三浦 哲委員長



出席率発表  
肥沼俊男委員長



例会時には必ずバッジをつけましょう

## 【慶事祝金授与】

### 清水淳一会長より 村野安成さんへ



## 藍綬褒章受章の挨拶 村野安成さん

只今過分なるお祝いを頂戴し誠に有難うございます。本年度秋の褒章に於いて、更生保護活動として保護司を25年務めておりました事に対し、藍綬褒章を受章する事が出来まして、14日に皇居に参り、天皇陛下より拝受致しました。当然の事ながら天皇陛下は雲の上の方であります、近くを通られた際に自然と頭を垂れておりました、不思議な感じが致しましたし、栄えある褒章を受章しました事は自身にとってとても名誉な事であり、その上皆様からお祝いまで頂戴しました事、大変感激しております。誠に有難うございました。



## 【幹事報告】 平井洋孝幹事

●昨日多摩中グループ歴代会が立川グラウンドホテルにて開催。後程伊藤平八朗さんから報告があります。●来週19日、出席委員会の炉辺会が18時30分より立川南口すし勝にて開催予定。●来週23日は勤労感謝の日で公的休会。●次回例会は30日、航空自衛隊立川駐屯地での移動例会。



## 【委員会報告】 多摩中グループ歴代会 伊藤平八朗さん

昨日1996年グループ幹事をされていた並木光治さん、2008年のグループ幹事尾内昭夫さんと共に3名で出席して参りました。本年の安保ガバナー補佐から要望が諮られ、満場一致を持って2020年多摩中グループではガバナー補佐を立川にという事で、自身も快く引き受けて参りました。2020～21年という事ですので、人選についてはクラブにて協議し1月末に返答する旨を安保ガバナー補佐に回答致しました。



## 職業奉仕委員会 金子幹広副委員長

平井幹事からご案内の通り、11月30日の第2818回の異動例会があります。卓話は吉浦駐屯地司令にお願いしております。当日は11:00から登録開始、11:30から先に駐屯地の食堂にて30分間で昼食を取って頂き、会場移動して12:00より体育館にて例会・卓話となります。お間違いのないようお越し下さい。



## 【ニコニコ発表】 親睦委員会 三浦 哲委員長

- 立川・サンバーナディノ姉妹市委員会 委員長 市川和子様 本日はお招きいただき有難うございました。立川よりサンバーナディノへの派遣学生である松下君のバイオリン演奏をお楽しみください。
- 篠 易男様 立川クラブさんとの合同例会を祝して。
- 清水淳一会長 卓話講師でいらっしゃいます、国際ロータリー第2750地区ロータリー財団委員会 ポリオプラス委員会 田中靖委員長、お忙しい中お越し下さり有難うございます。本日は宜しくお祝い致します。また東京昭島ロータリークラブ坡山会長をはじめとする皆さん、合同例会宜しくお祝い致します。
- 平井洋孝幹事 国際ロータリー第2750地区ロータリー財団 ポリオプラス委員会委員長 田中靖様、本日は宜しくお祝い致します。坡山浩二会長をはじめ東京昭島ロータリークラブの皆様、合同例会楽しみにしておりました。今後とも宜しくお祝い致します。
- 東京立川ロータリークラブロータリー財団委員会一同 地区ロータリー財団 ポリオプラス委員会委員長 田中靖様のご来訪に感謝申し上げ、本日の卓話を宜しくお祝い申し上げます。
- 村野安成さん この度の褒章に対し、立川ロータリークラブよりお祝いを戴きました。有難うございます。一昨日皇居におきまして、天皇陛下の拝謁を受け、暖かいお言葉に感激致しました。
- 田中宏明さん・横手好一さん ポリオプラス委員会 田中靖委員長のご来訪に感謝します。卓話宜しくお祈りします。田中宏明年度は、東京小金井RCの会長としてお世話になりました。
- 尾内昭夫さん 安保ガバナー補佐、相田グループ幹事、田中次年度ガバナー補佐、昨日の多摩中歴代会はお疲れ様でした。
- 尾内昭夫さん 坡山会長、畢焜幹事をはじめ東京昭島ロータリークラブのみならず、本日は立川まで有難うございます。
- 中島孝昌さん インターンシップに御協力を頂きました会員の皆様、お忙しい所有有難うございました。
- 増田太一さん 先日、当クラブに訪来されます井上清美さんの甲府シティRCに、肥沼俊男、清水督司、増田太一の3名で例会に出席してきました。夜例会のため、帰りは山頂にあるほつたらかし温泉に寄り露天風呂に入り、甲府盆地の星空と夜景を堪能してきました。

本日合計 67,000円 本年度累計 1,405,000円

## 【卓話講師紹介】

### ロータリー財団委員会 田島瑞也委員

本月はロータリー財団月間という事もあり、本日国際ロータリー第2750地区ロータリー財団ポリオプラス委員会 委員長田中靖様に卓話をお願いしております。田中様は昭和38年生まれで、昭和63年東京歯科大学を卒業され、平成4年小金井市の田中歯科院長にご就任。平成14年には医療法人社団アカシア会理事長にもご就任されました。ロータリー暦としては2003～04年度に東京小金井RCに入会され、2012～13年度に国際ロータリー第2750地区ロータリー財団ポリオプラス委員会に出向され、2014～15年度に副委員長、2015～16年度東京小金井RC会長を務められ、本年度はポリオプラス委員会の委員長を務められております。



### 卓話「ポリオの現状・インドにおけるポリオワクチン投与活動報告」

国際ロータリー第2750地区ロータリー財団 ポリオプラス委員会委員長 田中 靖様

本日は両クラブの合同例会にお招き頂きまして、誠に有難うございます。パキスタンでの、子どもに対してワクチンを投与している傍らで、自動小銃をかまえた警官が警護しているという写真を最初に見た時、とても衝撃を受け、何故そのような状態で活動しなければいけないのかも含めて紹介したいと思います。その前にポリオの雑学的な所も紹介させていただきます。ツタンカーメンが生きていた古代エジプト王朝時代にあった石碑



に描かれている人は、片方の足が細くなっており、これはポリオだったと思われます。日本でもそれより更に古い約4,000年前の縄文時代に生きた女性の人骨が北海道で発見されましたが、頭部に比べて手足の骨が異常に細く、この方もポリオだったと推測されます。また画家アンドリュウ・ワイエスの「クリスティーナの世界」に描かれた女性もポリオだったと推測できますし、メキシコの女流画家フリーダ・カーロもポリオでした。この方は交通事故で車いす生活をするまで歩いていたようですが、ポリオで片足の成長が止まった為、履いていたブーツの左右の高さを大きく変えて、バランスを取って歩いていたようです。そしてアメリカの第32代フランクリン・ルーズベルトもまたポリオでした。自身の車いす姿を見られる事を大変嫌っていましたので、車いす姿の写真は現存では2枚の写真しか残っていません。当時はアメリカでもまだテレビが普及しておりませんでしたので、大統領が車椅子だとは国民も殆ど知らないままでしたが、彼は歴代で最も有名なポリオサバイバー(理解者)と言われました。ちなみに日本の芸能界でも、歌舞伎の坂東玉三郎さん、歌手の泉谷しげるさんもポリオであります。正式名称「Poliomyelitis」で一般名は「脊髄性小児麻痺」と言われています。小児麻痺には脳性のものと脊髄性のものがありますが、ポリオは脊髄性で、ポリオウィルスによって人から人のみに伝染する病気です。動物を介さない伝染病の為に撲滅する事が可能で、逆に動物も介する伝染病だったとしたら撲滅は難しいのです。手足の麻痺、筋肉が委縮して極端に細くなり、呼吸筋が侵されてしまうと自発呼吸が出来なくなり、1965年以前には今の様な人工呼吸器も無かった為、「鉄の肺」と呼ばれる人工呼吸用の装置に入っていなければ生きていけませんでした。ポリオの最大の問題点は、一度発症してしまうと、治療法がない為完治が出来ないという事ですので、ワクチンによる予防のみが有効なのです。そしてロータリーでは2007年の規定審議会で、ポリオ撲滅を最優先事項に設定しましたが、それ以前の1985年にポリオ撲滅を目指す「ポリオプラスプログラム」を設置していました。当時の「プラス」の意味は、チフス、破傷風等の5つの伝染病の事を指していましたが、その後ポリオの研究によって得られた多くの研究結果の事を指す様になりました。そして1985年当時、ポリオ撲滅は夢物語でした。というのも年間約35万人の子ども達が発症していたからです。しかし3年後の1988年には、当初目標の2倍以上の24,700万ドルの募金に成功します。この成功にWHOが本気になり立ち上がったのが、GPEI(世界ポリオ撲滅推進活動)であり、その目的は「世界中の子供にポリオの予防接種を提供し、世界からポリオを撲滅する事」とあります。その他パートナー団体としてUNICEF(国連児童基金)、CDC(米国疾病対策センター)がありますが、最近ではビル&メリンダ・ゲイツ財団も参加し、ロータリーの役割分担としてはアドヴォカシー(Advocacy)、寄附、そして社会的人員動員に貢献するという事です。そしてこのGPEIの発足によって、定期的に世界各地でポリオのワクチン投与が可能になりました。その結果現在では感染数が99.99%減少しており、現在27人となっております。野生株によるポリオ発症件数は昨年と比べて多少増えましたが、アフガニスタンとパキスタンで発症しています。ナイジェリアは一度0人になった後増えてしまいましたが、昨年と本年は0人のままですので、来年まで3年間連続で発症が無ければ、ポリオが撲滅されたと証明されるのです。ではパキスタン・アフガニスタンではワクチン接種活動が難しいのは何故でしょうか。両国ともイスラム教であり国内紛争も激しく、タリバンやイスラム国といったテロ組織の活動もあり、更に国境地帯では伝統的な部族制度の元で暮らしており、

パキスタンの国内法が適用されません。そして未だにワクチン投与を禁止している部族もあるほどです。そしてこの地域は2012年にタリバンに占領され、約2年半に渡りその占領下にあった訳ですが、この地に育った約50万人の子ども達にはワクチンの投与が出来ませんでした。その後2014年になって、パキスタン政府が国境地帯を奪還しましたが、その際にこの地域の人が難民として全土に広がった為にポリオウィルスも広がってしまい、2014年度には爆発的にポリオ患者が増えてしまったのです。またもう一つの要因としては「ウサマ・ビン・ラディン」の存在でした。既にアメリカの特殊部隊によって殺害されていますが、そのアジトを見つけたのがCIAで、これはポリオワーカー(ポリオの調査団・接種団)を装ったメンバーだったという事で、現在もビン・ラディンの信者は数多く残っている中、ポリオワーカーは目の敵であるという事になります。そしてタリバンからも格好のテロの標的になっていて、既にこの地で80名以上のポリオワーカーが殺害されているという事で、冒頭にお話ししました写真へと繋がるわけです。現在はワクチン投与の際に、2名の警官が安全装置を外していつでも発砲出来る状態で警備する中で行われているとの事ですが、更に危険地帯では交通網をストップさせたり、携帯電話の電波を遮断してから、その間に投与を行なっているとの事です。パキスタンのもう一つの問題点は人口流動が非常に大きいという事です。遊牧民も多くいますし、宗教的な行事によって移動する者も多く、更には経済的な理由による移民も多く、NIDという年に数回一斉に接種を行なう方式に、全体の10~20%が移民と言われていますが、その子ども達は引っ掛からないという欠点があります。その改善がなされないと撲滅は不可能だという事で、パキスタン政府とGPEIの代表団が気付き、PTP(Permanent Transit Post)を設置しました。簡単にいうと、ポリオワクチンの常駐所であります。これは高速道路の料金所や、駅、港、空港、公園、市場等全国に600ヶ所以上設置され、そこに20万人を超える投与の訓練者を配置しています。ここでは大変女性の方が活躍されていると報告されています。そしてRIが作成したこの活動の様子は「TO WALK WITH PRIDE」としてYou tubeでも視聴可能ですので、是非ご覧下さい。このPTPの設置により、パキスタンでは劇的に発症数が減っております。そしてこういった草の根の活動を支えているのが、私達の寄付であり、この寄付がGPEIを通して役立てられているという事をご理解ください。続いてワクチンのお話しをさせていただきます。このワクチンは2種あり、まず経口生ワクチンという物は、口に3滴を垂らす形での投与で非常に簡単で安いワクチンです。これはウィルスの病原性を弱体化させて作った物で、強い免疫が出来る一方、唯一の欠点として100万人に一人の割合でポリオを発症する可能性があるという事です。また製造過程で弱体化させたはずの病原性が、突然変異で強毒性となって発症する等の報告もあります。またもう1種は不活化ワクチンといって、ウィルスを不活化(殺す)して病原性をなくし、免疫をつくるのに必要な成分を取り出したワクチンで、100%ポリオを発症しないという事で理想的なのですが、注射による投与という事で医療従事者でなければ投与が出来ないという事と、非常に高額であるという事がネックとなっております。途上国では殆どが経口生ワクチンですが、先程申し上げた要因がありますので、本当の意味で撲滅するというのは、不活化ワクチンの投与という事ですので、GPEIのポリオ撲滅最終戦略計画の大きな課題として残っているのがこの価格で、日本政府は以前にパキスタンへ無償で経口生ワクチンを送りましたが、この時に1回の投与の金額は¥113で3回の投与が必要ですので、それでも¥300強で済みま

す。これに対し不活化ワクチンは1回¥5,450で、しかも4回の投与が必要ですので合計¥20,000を超えてしまいます。毎年全世界で2億5千万人の子ども達が生まれますが、全てにこの不活化ワクチンを投与するとすると、どれだけの金額が掛かる事になるのか想像できると思います。最後にインドにおけるポリオ根絶への道のりを紹介いたします。関場慶博先生という青森のパスガバナーで小児科の医師であります、18年間毎年欠かさずインドを訪れてポリオワクチンを投与しました。私も今年7月に松本祐二先生という島根のパスガバナーと共に参加させて頂きました。インドでは1988年のGPEIの活動以前、年間20万人という患者が出ておりましたが、その後GPEIの定期的な投与活動が続いた結果、浮き沈みはありましたが、2014年にはインドにおけるポリオ撲滅が宣言されました。私のインド訪問は3日間でしたが、初日は次の日に迫ったNID(全国一斉投与日)の告知の為にパレードをしました。そして翌日ブースに待機して訪れた子ども達にワクチンを投与しました。そして3日目はスラムに行きましたが、ここは想像を絶するような厳しい場所でした。訪問したのは月曜日でしたが、そこには中学生位と思いき子ども達がいまいましたので、恐らく学校に行けていない状況だと思われます。この状態ではまともな学校教育が受

けられない、学校教育が受けられないという事は、将来的にまともな職に就く事も難しいという事で、彼らもまたこのスラムから脱出する事は難しいのだと感じました。またスラムの中でもレベルの高い低いは存在しており、私が家にまで入った所はとても清潔にされており、テレビもありました。しかしスラム街の電力は全て盗電であるとの事です。またご飯を炊く燃料として牛の糞を乾燥させた物を使用していました。ですのどにかく悪臭がひどかったのですが、スラムの中心まで進んでいくと更にその悪臭は酷くなって、そこにいる人の人相すら変わっていました。ここで生まれた子は、この場所のままで人生を全うするのかと思うととても信じられませんでした。そしてこの圧倒的な貧困の中で、ひたすら言葉を失ってしまいました。しかし帰国後に資料をまとめるうちに少し考えが変わりましたが、スラムという過酷な環境の中でもポリオという病気に罹患する事なく子ども達が成長できているのも、ロータリーが今まで行ってきた撲滅活動の成果なのだと。インドで撲滅が出来たポリオは今パキスタンでも一生懸命取り組まれていますし、いつの日か完全なる撲滅の日がやってくる事を願いながら、更にも活動を続けて参りたいと思っておりますし、是非皆様にも更なるご理解とご協力を頂きたいお願い申し上げます。

## 第二部 懇親会



第二部 司会進行  
三浦 哲委員長



乾杯  
中野裕司直前会長



アトラクション バイオリン奏者  
松下竜太郎様



### 掲示板

甲府シティロータリークラブの例会に出席しました

当クラブに来訪されます井上清美さんをはじめ甲府シティRCの皆さまに暖かく迎えて頂き感激致しました!

増田太一さん  
肥沼俊男さん  
清水督司さん



事務局／東京都立川市曙町2-34-6 小杉ビル8階  
【TEL】042-525-4046 【FAX】042-529-2666  
【HP】<http://www.tachikawa-rc.org/>  
【E-mail】[ttrc8082@sepia.ocn.ne.jp](mailto:ttrc8082@sepia.ocn.ne.jp)

例会場／東京都立川市曙町2-40-15 パレスホテル立川  
TEL：042-527-1111  
例会日／金曜日 12：30点鐘  
会長／清水淳一 幹事／平井洋孝 会報担当者／松島 孝委員